

「新規血中 H.ピロリ抗体検査試薬の相関性試験」について

2016年4月1日～2018年12月31日の間に、淳風会健康管理センターで血清ピロリ菌抗体検査を受けた方々を対象として「新規血中 H.ピロリ抗体検査試薬の相関性試験」に関する研究を実施することとし、淳風会健康管理センター臨床研究審査委員会より承認を得ています。内容については下記の通りとなっております。なお、この研究についてご不明な点がございましたら、最後に記載しております【問い合わせ窓口】までご連絡ください。

[研究概要及び利用目的]

H.ピロリ感染は、がんの中で患者数が2番目に多い胃がんの主な原因と考えられており、H.ピロリの存在の有無確認は胃がん治療を行う上で重要な検査です。血液中の H.ピロリに対する抗体を測定することにより H.ピロリ感染の診断補助や検診検査での胃がんリスク推測に利用することができます。今回、淳風会健康管理センターは栄研化学株式会社と上記試薬の性能を調べる研究を行います。

[研究期間]

2019年12月24日 ～ 2020年2月15日

[共同研究先]

栄研化学株式会社

[取り扱う試料及び情報]

2016年4月1日～2018年12月31日のあいだに、血清ピロリ菌抗体検査を受けた方で未感染および現感染と診断された方の試料及び上部消化管内視鏡（胃カメラ）所見、呼気試験検査結果を使用します。

[個人情報保護の方法]

患者さんの試料や情報はプライバシーの保護に十分留意して扱います。個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。また、本研究で得られた成績は論文や学会等で発表や、まとめた成績を厚生労働省に提出し、新たな検査試薬の発売に利用させていただきます。

[研究への使用の取り止めについて]

本研究に試料及び情報を用いたくない場合には、下記【問い合わせ窓口】までご連絡下さい。お申出の時点で本研究に関わる情報は復元不可能な状態で破棄致します。

[問い合わせ窓口]

淳風会健康管理センター センター長：井上和彦

連絡先：086-226-2666